

第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画 進捗状況総括表（令和4年度実績）

【目標値があり、実績を把握できている事業について】

基本方針の施策群別に、達成率の印「◎○△▲」を集計。「◎○」の割合により評価を行った。

（達成率の印とその評価の目安）

◎…計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる（達成率100%以上）

○…ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく（達成率90%～100%）

△…達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要（達成率50%～90%）

▲…達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要（達成率50%以下）

【目標値なしの事業について】

基本方針の施策群別に、「◎○△▲」の印を用い定性的に評価を実施した。

基本方針	施策群	目標値あり					目標値なし
		事業数	◎	○	△	▲	
住まい	住宅の質の向上	3	0	0	3	0	◎
	多様な住まいの確保	1	1	0	0	0	◎
	居住の支援の充実	7	3	1	2	1	-
		11	4	1	5	1	

◎○の割合（◎○の数／事業数） 45.5 %

「住宅の質の向上」について、バリアフリー化等支援事業は目標値に達しなかったため、引き続き周知を図っていく必要がある。

「多様な住まいの確保」について、親世帯・子育て世帯近居同居支援事業は目標値を大きく上回った。引き続き事業を実施していく。

「居住の支援の充実」について、住まいの講演会及びマイホーム借上げ制度説明会は目標値に達しなかったため、次回開催する際にはより積極的に周知する必要がある。また、住まいのサポート船橋については、成約件数は新型コロナウイルス感染症の流行以降低い状態が続いたが、相談件数は前年度の倍以上になってきており、福祉的に対応が多くできている。

第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画 進捗状況総括表（令和4年度実績）

【目標値があり、実績を把握できている事業について】

基本方針の施策群別に、達成率の印「◎○△▲」を集計。「◎○」の割合により評価を行った。

（達成率の印とその評価の目安）

◎…計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる（達成率100%以上）

○…ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく（達成率90%～100%）

△…達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要（達成率50%～90%）

▲…達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要（達成率50%以下）

【目標値なしの事業について】

基本方針の施策群別に、「◎○△▲」の印を用い定性的に評価を実施した。

基本方針	施策群	目標値あり					目標値なし
		事業数	◎	○	△	▲	
予防	活動の場の提供	16	5	2	5	4	-
	健康づくりへの支援	9	2	0	2	5	-
	介護予防の推進	8	1	1	3	3	△
		33	8	3	10	12	

◎○の割合（◎○の数／事業数） 33.3 %

「活動の場の提供」では、新型コロナウイルス感染症の影響により、ふなばしシルバーリハビリ体操の指導士養成講座など中止となった事業があった。体操指導士養成講座の開催数を含むシルバーリハビリ体操関連の4事業については目標値は達成できなかったものの、令和3年度に比べ実績が増加しており、引き続き目標を達成できるよう事業を推進していく。市民スポーツ教室は、令和4年度より指定管理制度に移行したことにより、対象者数が増加し目標値を達成できた。

「健康づくりへの支援」では、骨密度相談事業の終了により健康相談の件数が大幅な減少となった。栄養相談や在宅介護支援教室などは、新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小して実施したことから低調な実績となっているが、市内飲食店等における健康的な食事提供による環境整備（ふなばしMOREベジ協力店推進事業）や健康ポイント事業など新型コロナウイルスの影響下でも取り組める事業は継続して実施し、市民の健康づくりへの支援につなげている。

「介護予防の推進」では、介護予防ケアマネジメントの自立支援強化のための検討会議の開催数を集中化・効率化したことで総開催数は減少したものの、ケアマネジャーへの適切な助言を行えた。ふなばし市民大学校の「いきいき学部」は、定員を見直したことに伴い学生数は減少したが講座数を増やして実施をすることができた。公民館の高齢者学級等も定員を減らして実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により参加者数が伸びなかった。

健康スケール事業は新型コロナウイルス感染症の影響下においても、市民からの高い回答率を維持している。また、健康スケールの回答結果を基に、ふなばしシルバーリハビリ体操などの一般介護予防事業について、事業評価を実施した。

第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画 進捗状況総括表（令和4年度実績）

【目標値があり、実績を把握できている事業について】

基本方針の施策群別に、達成率の印「◎○△▲」を集計。「◎○」の割合により評価を行った。

（達成率の印とその評価の目安）

◎…計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる（達成率100%以上）

○…ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく（達成率90%～100%）

△…達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要（達成率50%～90%）

▲…達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要（達成率50%以下）

【目標値なしの事業について】

基本方針の施策群別に、「◎○△▲」の印を用い定性的に評価を実施した。

基本方針	施策群	目標値あり					目標値なし
		事業数	◎	○	△	▲	
生活支援	生活支援サービスの提供	26	11	3	11	1	-
	移動支援	7	5	1	0	1	○
	地域での支え合い体制の確立	7	2	1	3	1	○
	その他	16	10	2	2	2	○
		56	28	7	16	5	

◎○の割合（◎○の数／事業数） 62.5 %

「生活支援サービスの提供」について、移動販売支援事業が昨年に引き続き目標値を大きく上回る結果となった。今後も地域からの移動販売の巡回要望があった場合には、事業者と協議のうえ販売ルートの見直しを検討する。

また、ふれあい収集事業についても目標値を達成しており、利用者が年々増加傾向にある。本事業の需要が高いことから、引き続き関係団体へ周知を行い、安定した事業の継続を図っていく。

「移動支援」では高齢者支援協力バスの活用における利用登録者数、延利用者数が目標値を上回った。今後も利用者ニーズに合ったルート設定を行い、利用者数の増加を図っていく。

「地域での支え合い体制の確立」では、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、就労や収入面に問題を抱えた方からの相談が多く寄せられた。ミニデイサービス事業、ふれあい・いきいきサロン事業では、事業を実施できなかった期間があったことから目標値を達成できなかったが、事業が実施できなかった期間については、参加者に工作キット等を送付し、繋がりが絶えないように努めた。

第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画 進捗状況総括表（令和4年度実績）

【目標値があり、実績を把握できている事業について】

基本方針の施策群別に、達成率の印「◎○△▲」を集計。「◎○」の割合により評価を行った。

（達成率の印とその評価の目安）

◎…計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる（達成率100%以上）

○…ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく（達成率90%～100%）

△…達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要（達成率50%～90%）

▲…達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要（達成率50%以下）

【目標値なしの事業について】

基本方針の施策群別に、「◎○△▲」の印を用い定性的に評価を実施した。

基本方針	施策群	目標値あり					目標値なし
		事業数	◎	○	△	▲	
介護	介護サービスの量の確保	0	0	0	0	0	○
	介護サービスの質の確保	9	5	1	1	2	-
	多様なサービスの提供	0	0	0	0	0	○
	地域包括支援センターの機能強化	9	7	0	2	0	○
	認知症対策の推進	18	6	1	5	6	○
	介護サービスの円滑な利用	12	5	3	1	3	○
		48	23	5	9	11	

◎○の割合（◎○の数／事業数） 58.3 %

「介護サービスの質の確保」では、介護人材の確保については、目標値を上回っており、計画通りに事業を実施できていると評価できる。また、訪問看護職員雇用促進事業についても、目標値を上回っており、概ね計画に沿って実施されている。

「地域包括支援センターの機能強化」では、在宅介護支援センターから地域包括支援センターへの移行など目標値を上回った事業や新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも目標値を達成した事業もあった。今後も新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら事業を実施していく。

「認知症対策の推進」では、認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援推進員の設置については、目標値を達成した。一方で、認知症訪問支援サービス（市町村特別給付）の延利用件数については、新型コロナウイルス感染症の拡大が影響していると考えられ目標を下回っている。今後も引続き制度の周知に努め、利用の促進を図っていく。

「介護サービスの円滑な利用」では、介護保険利用者負担助成事業など目標値を上回っている事業もある一方で、介護保険の出前講座の開催など、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できず目標値を下回っている事業もあった。感染の状況を鑑みつつ、地域住民や関係団体等から要望があった際には出前講座の実施を検討する。

第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画 進捗状況総括表（令和4年度実績）

【目標値があり、実績を把握できている事業について】

基本方針の施策群別に、達成率の印「◎○△▲」を集計。「◎○」の割合により評価を行った。

（達成率の印とその評価の目安）

◎…計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる（達成率100%以上）

○…ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく（達成率90%～100%）

△…達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要（達成率50%～90%）

▲…達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要（達成率50%以下）

【目標値なしの事業について】

基本方針の施策群別に、「◎○△▲」の印を用い定性的に評価を実施した。

基本方針	施策群	目標値あり					目標値なし
		事業数	◎	○	△	▲	
医療	在宅医療の推進	13	5	1	3	4	○
	地域医療連携の推進	3	0	2	1	0	-
	看護職の確保	1	1	0	0	0	-
	地域リハビリテーションの推進	2	2	0	0	0	-
	歯科口腔保健の推進	2	2	0	0	0	-
		21	10	3	4	4	

◎○の割合（◎○の数／事業数） 61.9 %

新型コロナウイルス感染症の影響により、縮小や中止となった事業もあったが、一部の研修会については、オンライン開催等、開催方法を工夫して事業の実施に努めた。

「在宅医療の推進」では、地域包括ケアシステムの根幹となる在宅医療・介護を市民へ普及するために、出前講座や在宅医療・介護連携推進事業である講演会・相談会・出張講演会を開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Zoom等を活用し、船橋在宅医療ひまわりネットワークの各委員会活動を行った。また、感染症拡大防止対策を講じたうえで、在宅医療・介護関係者の研修会等も実施した。さらに、在宅医療推進に係る市民への普及啓発として市民向けの講座であるふなぽーと市民公開講座についても開催することができた。

「船橋市在宅医療・緩和ケア・リハビリテーション提供機関マップ」については、令和5年版ひまわりマップを作成し、医療・介護関係者に配布を行った。

「地域医療連携の推進」では、かかりつけ医等について、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、イベントや講演会等でチラシを配布し、積極的に普及・啓発を行うとともに、より効果的な周知方法等について、検討していく。

「看護職の確保」については、今後も、看護職復職支援研修会にて潜在看護師の復職に向けた支援を行い、看護師等養成修学資金にて市内の医療機関や介護施設といった指定施設への就職を目指す看護学生の支援を行うことで市内の看護師の充足を目指す。介護保険訪問看護職員雇用促進事業は目標値に達しており、必要に応じて事業の見直しを行い、引き続き補助を行っていく。

「地域リハビリテーションの推進」については、ほぼ目標値を達成できている。新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底し、引き続き、地域リハビリテーション拠点事業として、リハビリ関係者向け地区勉強会、リハビリ関係者向け研究大会、市民向け講演会を開催し、地域リハビリテーションの推進を図っていく。

「歯科口腔保健の推進」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、規模を縮小し、実施した。引き続き口腔ケア講習会や市民講演会を通じて、口腔ケアの重要性についてさらなる周知を図っていく。また、訪問歯科診療（さざんか・かざぐるま）事業についても情報提供や診療所の周知を図っていく。

全体	総事業	事業数	◎	○	△	▲
		169	73	19	44	33

◎○の割合（◎○の数／事業数） 54.4 %

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容								実績			評価			所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)	今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入				
基本方針 1. 住まい「住み慣れた地域で、安心して暮らせる住環境の整備」														
1	住宅の質の 向上	★自立支援のための住宅の バリアフリー化等の支援	住宅バリアフリー化等支 援事業助成件数	件	200	200	200	155	77.5%	△	→	福祉ガイド等を通じて支援事業の周知を行った。 昨年度の助成件数83件と比較すると大幅に増加しているも のの、目標件数には達しなかったため、引き続きHP等で周知 を行っていく。	住宅政策課	
2		★分譲マンションの共用部分 のバリアフリー化等の支援	分譲マンション共用部分 バリアフリー化等支援事 業助成件数	件	10	10	10	7	70.0%	△	→	福祉ガイド等を通じて支援事業の周知を行った。 目標件数に達しなかったことから、引き続きHP等で周知を 行っていく。	住宅政策課	
3		高齢者住宅改造費助成事業	助成件数	件	130	136	141	111	81.6%	△	→	前年度比-16だが、過去5年で増減しているため、今後の動 向を注視する。	高齢者福祉課	
4		住宅のバリアフリー改修等に 関する相談	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	(一社)千葉県建築士会船橋支部、(公社)千葉県建築士事務 所協会船橋支部、船橋増改築相談員協議会が相談員とな り、建築住宅相談を実施した。(年60回開催)	住宅政策課	
5		賃貸住宅のバリアフリー改修 等の促進	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	ホームページやパンフレットを通じて、住宅セーフティネット制 度の活用による登録住宅の改修に対する支援について周知 した。 介護認定者のために住宅の改造をしようとする世帯を対象に 改造資金を助成することにより、住宅のバリアフリー化を推進 した。	住宅政策課 高齢者福祉課	
6		高齢化しているマンション管 理組合の支援	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	(一社)千葉県マンション管理士会が相談員となり、マンション 管理無料相談及びマンション管理士等派遣事業を実施した。	住宅政策課	
7	多様な住ま いの確保	★親世帯・子育て世帯近居同 居の支援	親世帯・子育て世帯近居 同居支援事業助成件数	件	50	50	50	113	226.0%	◎	→	ホームページ等を通じて支援事業の周知を行った。 助成件数について、大幅に目標件数を超えることができた。	住宅政策課	
8		質の高いサービス付き高齢 者向け住宅の供給	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	サービス付き高齢者向け住宅の登録更新を行った。また、既 に登録されているサービス付き高齢者向け住宅については、 立入検査や定期報告を実施した。	住宅政策課	
9	居住の支援 の充実	★高齢者の住まいに関する 情報提供	住まいの講演会参加人 数	人	50	50	50	27	54.0%	△	→	令和4年11月8日に住まいの講演会を開催した。 目標人数に達しなかったことから、次回開催する際にはより 積極的に周知を行う必要がある。	住宅政策課	
10		★持ち家の活用	マイホーム借上げ制度 説明会参加人数	人	50	50	50	27	54.0%	△	→	令和4年11月8日にマイホーム借上げ制度説明会を開催し た。 目標人数に達しなかったことから、次回開催する際にはより 積極的に周知を行う必要がある。	住宅政策課	
11		★高齢者の住み替え支援	高齢者住み替え支援事 業助成件数	件	13	13	13	19	146.2%	◎	→	福祉ガイド等を通じて支援事業の周知を行った。 助成件数について、目標件数を超えることができた。	住宅政策課	
12		★ひとり暮らし高齢者の見守 り	緊急通報装置設置台数	台	2,014	2,083	2,146	2,075	99.6%	○	→	前年度比+68、今後も確実に需要が伸びる事業なので、増加 度合いを注視する。	高齢者福祉課	
			声の電話訪問事業実利 用者数	人	63	65	67	81	124.6%	◎	→	前年度比+8、わずかずつだが増加している。	高齢者福祉課	
			声の電話訪問事業訪問 回数	回	3,282	3,387	3,491	4,440	131.1%	◎	→	わずかだが利用者数が増えているので回数も増加。	高齢者福祉課	
13	★居住支援サービスの向上	「住まいるサポート船橋」 による賃貸物件成約件 数	件	40	60	60	17	28.3%	▲	→	成約件数は新型コロナウイルス感染症の流行以降低い状態 が続いたが、相談件数は前年度の倍以上になってきている。 福祉的に対応が多くできている。	住宅政策課 地域包括ケア 推進課		

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容							実績			評価			所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)	今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入			
基本方針 2. 予防「介護予防の推進で“健康寿命日本一のまち”」													
14		★ふなばしシルバーリハビリ 体操の推進	シルバーリハビリ体操指 導士養成講座開催数	回	6	1	3	0	0.0%	▲	↗	令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 令和3年度受講者の補講のみを行った。 【目標の変更】 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、1回 に変更した。 令和5年度は、実施体制を改めて整え直す必要があることか ら、目標値を6回から半分の3回に変更した。	健康づくり課
			シルバーリハビリ体操指 導士養成数	人	180	30	90	3	10.0%	▲	↗	令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 令和3年度受講者の補講のみを行った。(3人養成) 【目標の変更】 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により講習 会を1回実施した場合の30人に変更した 令和5年度は、養成講座の開催数の目標を3回に変更したこ とから、目標値を180人から半分の90人に変更した。	健康づくり課
			シルバーリハビリ体操延 指導士数	人	910	791	854	764	96.6%	○	↗	令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 令和3年度受講者の補講のみを行った。 【目標の変更】 令和4年度は、令和3年度の養成者数の31人を加算した延 指導士数761人を基準に30人増の791人を目標とし、令和 5年度はそこから180人増の971人を当初の目標としてい た。 令和5年度目標は、養成講座開催数を変更したことに伴い、 令和4年度実績の764人から90人増の854人に変更した。	健康づくり課
			シルバーリハビリ体操延 上級指導士数	人	10	10	15	10	100.0%	◎	→	令和4年度は上級指導士の養成講習会は行わなかった。	健康づくり課
			シルバーリハビリ体操指 導士により開催される延 体操教室数	か所	115	92	110	60	65.2%	△	→	令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、教室 を開催できないところが多くあったが、指導士のスキル向上の ため、上級指導士による研修会を行った。 【目標の変更】 令和4年度目標値は新型コロナウイルス感染症の流行前の 教室開催数を目標に92教室と設定した。 令和5年度目標値は小学校区毎に2教室を目安とした計108 教室に再設定した。 令和5年度の目標値について、塚田南小の新設に伴い小学 校区が55区となったため計110教室に再設定した。	健康づくり課
15		★公園を活用した健康づくり 事業の実施	公園を活用した健康づく り事業実施公園数	か所	46	40	44	38	95.0%	○	→	新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を講じた上で、中 止することなく実施できた。広報ふなばしやふなばし健康まつ り等で事業の周知を行い、令和3年度と比べて事業実施公園 数が4か所増加した。事業実施公園数の増加に向けて、関係 機関等に事業説明に出向く等、アプローチを続けていく。 【目標の変更】 令和元年度は38公園で開催できていたが、新型コロナウイ ルス感染症の影響により、令和2年度は事業を2か月弱しか 実施できず、令和3年度においても感染対策を講じながらの 実施のため開催公園を増やすことが難しかった。令和4年度 の4月開始時点で36公園のため、毎年、4公園ずつの増加を 目標とした。(もともとの目標も4公園ずつ増加する目標に設 定されている。)	地域保健課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容								実績			評価		所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)		今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入	
16	活動の場の 提供	老人福祉センター	延年間利用者数	人	355,000	355,000	210,000	193,838	54.6%	△	→	指定管理者による管理運営を行うとともに、指導、監督を行い、高齢者が利用し易い環境整備に努めた。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で休館することなく、感染拡大防止の対策を行ってできる事業を実施した。 【目標変更理由】新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少したため目標を変更した。	高齢者福祉課
17		老人憩の家	施設数	か所	35	34	32	34	100.0%	◎	→	引き続き「老人憩の家」の適正な配置に努める。 【R4目標の変更】 民設憩の家1か所について、所有者の意向によりR3年度末で閉鎖した。 【R5目標の変更】 民設憩の家2か所について、所有者の意向によりR4年度末で閉鎖した。	高齢者福祉課
			延年間利用者数	人	46,000	45,000	42,500	19,435	43.2%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の影響により利用控えがあったが引き続き「老人憩の家」の適正な配置に努める。 【R4目標の変更】 民設憩の家1か所について、所有者の意向によりR3年度末で閉鎖した。 【R5目標の変更】 民設憩の家2か所について、所有者の意向によりR4年度末で閉鎖した。	高齢者福祉課
18		老人クラブ	クラブ数	クラブ	236	236	236	212	89.8%	△	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、活動場所の縮小等が要因となり例年に比べて多くのクラブが解散となった。老人クラブ活動が活発に行われるように引き続き支援していくとともに、福祉ガイドなどで対象者への周知を図る。	高齢者福祉課
			会員数	人	12,000	12,000	12,000	9,749	81.2%	△	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、活動場所の縮小等が要因となり例年に比べて多くのクラブの会員数が減少した。老人クラブ活動が活発に行われるように引き続き支援していくとともに、福祉ガイドなどで対象者への周知を図る。	高齢者福祉課
19		老人生きがい広場	施設数	か所	5	5	5	5	100.0%	◎	→	引き続き、利用人数や稼働率を考慮し、ゲートボール場の適切な配置に努める。	高齢者福祉課
			延利用者数	人	11,000	11,000	11,000	8,544	77.7%	△	→	新型コロナウイルス感染症の影響により利用控えがあったが、高齢者の健康の維持・増進と相互の親睦を図れるよう、利用者が使用しやすい環境の維持・管理に努める。	高齢者福祉課
20		高齢者いきいき健康教室	実参加高齢者数	人	750	750	750	366	48.8%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、定員を縮小しての実施となったが、引き続き教室の周知を行い、事業を継続して行く。 【R3目標の変更】 目標設定後に4教室廃止となったため。	高齢者福祉課
21		市民スポーツ教室	教室数	教室	9～10	100	100	131	131.0%	◎	→	令和4年度より市主催のスポーツ教室から指定管理者の自主事業に移行となった。多くの方に参加いただき、目標達成率が高くなった。引き続き教室の周知を行い、教室を実施していく。 【R4・5目標の変更】 市主催から指定管理者の自主事業に変更となったため。	生涯スポーツ課
			延利用者数	人	1,300	50,000	50,000	77,175	154.4%	◎	→	令和4年度より市主催のスポーツ教室から指定管理者の自主事業に移行となった。多くの方に参加いただき、目標達成率が高くなった。 【R4・5目標の変更】 市主催から指定管理者の自主事業に変更となったため。	生涯スポーツ課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容								実績			評価			所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)		今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入		
22	健康づくりへの支援	★特定健康診査受診率、特定保健指導実施率の向上及び健診結果の活用、セルフマネジメント支援	特定健康診査受診率	%	56	58	60	令和5年10月末に確定予定(国報告の集計値)	-	-	→	目標達成に向け、AI(人工知能)を活用した受診勧奨を行うとともに、新型コロナワクチン集団接種会場にて、健診啓発チラシを配布することで、受診率の向上を図った。(概ね40歳代以上が接種する期間に配布)		健康づくり課
			特定保健指導実施率	%	50	55	60	令和5年10月末に確定予定(国報告の集計値)	-	-	→	令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により一部業務を縮小して実施した。対象者の生活背景に合わせて自宅近くの公民館やオンライン等での面接を行うなど特定保健指導の実施率の向上に努めた。		健康づくり課
23		★市内飲食店等における健康的な食事提供による食環境の整備	市民の健康づくり支援に取り組む飲食店等店舗数	店舗	100	100	100	105	105.0%	◎	↗	各種SNSや食育展、ふなばし健康まつり等で登録店をPRし、事業の普及を図った。また、登録店に対して事業周知のための媒体を送付した。 登録店舗数は数値目標を上回る状況だが、より多くの市民に知られ、市民の野菜摂取量増加につなげるためには、更なる登録店舗数の増加が必要である。市民への普及が課題であり、協力店と食育関係各課、学校、関係団体等との連携による事業展開等を検討し、進めていきたい。		地域保健課
24		栄養相談	栄養相談利用者数	人	800	800	800	98	12.3%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、栄養相談が縮小された中、窓口栄養相談や電話での栄養相談を行った。今後も市民の需要に応じた栄養相談の実施を継続する。		地域保健課
25		成人期の歯科健康診査の実施	成人歯科健康診査受診率	%	9	9	9	6.4	71.1%	△	→	SNSを活用して周知を図ったが令和3年度に比べ全体受診率が若干減少した。働き盛り世代の在宅ワークが通常出勤へ戻ったことが影響したと推測される。70歳のみ増加となった。		地域保健課
26		★健康ポイント事業	参加者数	人	8,900	12,000	12,900	12,128	101.1%	◎	↗	参加登録者数と手帳の配布数の合算を目標値に設定している。 令和4年度はスマホアプリ登録会を実施した。また、対象プログラムに児童ホームでの親子体操などを追加した。 【目標変更】 年度末にすこちゃん手帳を提出する方の約9割がスマホアプリまたは活動量計の参加者であり、多くが重複しているため、参加登録者数とすこちゃん手帳の配布数を分けて集計する。 今後はアプリにできるだけ集約していきたいので、すこちゃん手帳配布数は6,000冊で、アプリは毎年約900人ずつ増加しているので、以下のように目標を設定した。 令和4年度目標の変更 10,200人⇒12,000(参加登録者数6,000人、すこちゃん手帳配布数6,000冊) 令和5年度目標の変更 11,500人⇒12,900(参加登録者数6,900人、すこちゃん手帳配布数6,000冊) 令和4年度実績 参加登録者数12,128人(5,863人、すこちゃん手帳配布数6,265冊)		地域保健課
27		後期高齢者健康診査	後期高齢者健康診査受診率	%	49.5	50.5	51.5	令和5年秋ごろに確定予定(後期高齢者医療広域連合の集計)	-	-	→	目標達成に向け、健診未受診者の受診のきっかけとなるよう人間ドック及び脳ドック費用助成により、受診率の向上を図っていく。		健康づくり課
28		高齢者健やか活動支援事業	開催回数	回	4	4	4	2	50.0%	△	→	新型コロナウイルス感染症の影響により開催回数が減少したが、市内老人クラブへの案内配布等での周知を図る。		高齢者福祉課
			延参加人数	人	250	250	250	37	14.8%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の影響により参加人数は減少したが、市内老人クラブへの案内配布等での周知を図る。		高齢者福祉課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容								実績			評価		所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)		今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入	
29		健康教育	健康教育利用者数	人	13,000	13,000	13,000	3,523	27.1%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、教育事業の参加人数の縮小を図ったが、感染対策を講じ、健康教育を実施した。今後は参加人数を増やしていく。	地域保健課
30		健康相談	健康相談利用者数	人	10,000	10,000	10,000	512	5.1%	▲	→	令和3年度で骨密度相談事業が終了したこと、新型コロナウイルス感染症の影響により、相談事業の中止・縮小を図ったことから相談者数が減少した。今後は保健センターの窓口健康相談は随時受付し、相談対応を行っていく。	地域保健課
31		在宅介護支援教室	開催回数	回	85	80	80	21	26.3%	▲	→	地域によっては感染症の影響で開催が思うようにできていない状況が続いているが、引き続き、介護予防の推進及び在宅介護支援の充実、センターの周知を図るため、教室を実施していく。	地域包括ケア推進課
32	介護予防の 推進	★介護予防ケアマネジメント における自立支援の推進	検討会議事例数	事例	144	144	144	35	24.3%	▲	→	看護師、主任ケアマネジャーの助言者を職能団体に依頼し、新たに生活支援コーディネーターを加え実施した。参加したケアマネジャーの反応からはより助言の幅が広がったとの反応が認められた。また、市内居宅介護支援事業所も参加している。令和4年度より開催数を縮小し、集中化、効率化を図った。	地域包括ケア推進課
33		ふなばし市民大学校「いきいき学部」	実学生数	人	370	270	270	236	87.4%	△	→	感染症の拡大防止を踏まえ、定員の見直しを図ったことから、令和4年度以降の目標値を変更した。 【追記】 感染症の拡大防止を踏まえ、定員の見直しを行ったことに伴い、実績も減少した。	社会教育課
			延講座数	件	350	350	350	324	92.6%	○	→	令和4年度は通年で授業を行うことができ、前年度と比べて延講座数は増加した。	社会教育課
34		公民館の高齢者対象講座	高齢者学級数	学級	26	26	26	26	100.0%	◎	→	計画の進捗状況及び市民からの要望を踏まえ、継続して事業を実施していく。	中央公民館
			高齢者対象講座数	講座	70	72	74	57	79.2%	△	→	計画の進捗状況及び市民からの要望を踏まえ、継続して事業を実施していく。	中央公民館
			高齢者学級の実参加者数	人	3,900	3,900	3,900	1,920	49.2%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、各公民館の高齢者学級の募集人員を減らすなどの影響や参加者が申し込みを躊躇するなどの理由により、実参加者数は目標数に至らなかった。	中央公民館
			高齢者対象講座の実参加者数	人	4,900	5,040	5,180	615	12.2%	▲	→	高齢者学級同様に、新型コロナウイルス感染症の警戒からか、参加を見合わせる高齢者が多く、参加者数は伸びなかった。	中央公民館
35		活動拠点整備事業	拠点での事業実施回数	回	1,711	1,711	1,711	1,450	84.7%	△	↗	新型コロナウイルス感染症の影響により、集客型の事業が実施できない期間があった。 そのような中でも感染対策を実施し、福祉相談や体操等の事業を行った。	地域福祉課
36		介護予防の推進	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	↗	令和4年度に実施した船橋市健康スケールの結果データを活用した事業評価を行った結果、シルバーリハビリ体操に関して介護予防効果が確認されるなど、各事業の有効性や地区課題が判明した。令和5年度は、当該分析結果を踏まえ介護予防事業を推進していく。	健康づくり課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容							実績			評価			所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)	今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入			
基本方針 3. 生活支援「助け合い活動などの支援体制づくりの推進」													
37		★移動販売支援事業	移動スーパーの累計延利用者数	人	13,000	14,000	15,000	30,972	221.2%	◎	→	現在、イオン高根木戸店のほか、フードスクエアカスミ咲が丘店、とくし丸(ベルクフォルテ津田沼店、リブレ京成アルビス前原店、リブレ京成エポカ高根台店)、株式会社ホエル(株式会社セブン-イレブン・ジャパン)と連携し、移動販売事業を実施しており、買い物困難地域への対応は充足している。今後も地域から移動販売の巡回要望があった場合には、事業者と協議のうえ販売ルートの見直しを検討する。	商工振興課
38		★生活・介護支援サポーター事業	サポーター登録人数	人	360	360	360	262	72.8%	△	→	年2回のサポーター養成講座で19人登録があったが、既存のサポーターが高齢や体調不良で登録抹消となり(-43)トータルでマイナスとなった。サポーターを増やす方法について検討する。	高齢者福祉課
			利用登録者数(高齢者宅)	人	589	617	641	536	86.9%	△	→	R3(-16)、R4(-11)と減少が続いている。登録してもサポーターがおらず利用待機になってしまうことから、必然的に減少している。サポーターを増やし利用を促進する必要がある。	高齢者福祉課
39		軽度生活援助員の派遣	実利用者数	人	580	580	580	388	66.9%	△	→	過去5年減少傾向が続いている(前年度比は-40)。援助員を増やす方法について検討する。	高齢者福祉課
			派遣時間数	時間	15,000	15,000	15,000	12,276	81.8%	△	→	過去5年減少傾向が続いている(前年度比は-990)。登録してもサポーターがおらず利用待機になってしまうことから、必然的に減少している。援助員を増やし利用を促進する必要がある。	高齢者福祉課
40		ファミリー・サポート・センター	実利用会員数	人	690	690	690	597	86.5%	△	→	昨年度まで増加していたが、利用登録だけしていて実際には利用していなかった会員の整理をした結果、前年度比-146。	高齢者福祉課
			実協力会員数	人	180	180	180	180	100.0%	◎	→	昨年度より増加したので、さらに協力会員を増やす方法について検討する。	高齢者福祉課
			利用件数	件	3,000	3,000	3,000	1,213	40.4%	▲	→	過去5年減少傾向が続いており(前年度比は-339)、5年前の約1/3。登録しても利用待機になるので必然的に減少している。協力会員を増やし利用を促進する必要がある。	高齢者福祉課
41		高齢者等食の自立支援事業(配食サービス)	延配食数	食	11,600	11,600	11,600	12,428	107.1%	◎	→	前年度比-56、R2年度比で1,000以上減となっているが、外出自粛で増加した傾向がみられるため、今後の動向を注視する。	高齢者福祉課
			利用登録者数	人	170	176	181	184	104.5%	◎	→	前年度比+13となっており外出自粛で増加した傾向がみられるため、今後の動向を注視する。	高齢者福祉課
			栄養管理サービス訪問回数	回	803	833	855	704	84.5%	△	→	前年度比-51だが、過去5年で増減しているため、今後の動向を注視する。	高齢者福祉課
			栄養管理サービス利用者数	人	107	111	114	110	99.1%	○	→	前年度比同等で過去5年も横ばい。	高齢者福祉課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容								実績			評価			所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)		今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入		
42	生活支援サービスの提供	寝具乾燥消毒サービス	実利用人数	人	160	160	160	131	81.9%	△	→	前年度比-8、過去5年減少傾向。事業者が減っていることも影響していることから、代替サービスを検討する。		高齢者福祉課
			延派遣回数	回	1,400	1,400	1,400	1,243	88.8%	△	→	前年度比-85、過去5年減少傾向。事業者が減っていることも影響していることから、代替サービスを検討する。		高齢者福祉課
日常生活用具の給付		自動消火装置給付数	件	22	22	22	21	95.5%	○	→	新規給付R3は11台、R4は12台。過去5年の新規給付台数も10～15台であることから、補助の必要性等を検討する。		高齢者福祉課	
		電磁調理器給付数	件	70	70	70	95	135.7%	◎	→	前年度比+39で過去5年で見て大きく伸びたので、今後の動向を注視する。		高齢者福祉課	
		シルバーカー給付数	件	160	160	160	177	110.6%	◎	→	前年度比+42で過去5年で見て大きく伸びたので、今後の動向を注視する。		高齢者福祉課	
補聴器購入費用助成事業		助成件数	件	100	100	100	121	121.0%	◎	→	前年度比+29で過去最高値。今後需要が伸びるかどうかが動向を注視するとともに、補助限度額に関係する価格を把握する。		高齢者福祉課	
介護用品の支給等		実支給人数	人	2,816	2,925	3,041	2,985	102.1%	◎	→	前年度比+157、今後も確実に需要が伸びる事業なので、増加度合いを注視する。		高齢者福祉課	
訪問理美容サービス		実利用者数	人	30	30	30	34	113.3%	◎	→	前年度比+7、過去5年は増減があるため、動向を注視する。		高齢者福祉課	
		延訪問回数	回	60	60	60	89	148.3%	◎	→	前年度比+39、過去5年は増減があるため、動向を注視する。		高齢者福祉課	
47		緊急一時支援事業	延派遣回数	回	20	20	20	17	85.0%	△	→	過去5年減少傾向だったが、R4は前年度比+6なので動向を注視する。		高齢者福祉課
48		家族介護慰労金の支給	延支給人数	件	5	5	5	4	80.0%	△	→	過去5年は3～5件で推移。利用者には介護保険を利用しない理由を聞くなど状況把握し、介護保険利用を促すよう努めている。		高齢者福祉課
49	★人材確保・ボランティアの掘り起こし	たすけあいの会	団体	58	60	62	57	95.0%	○	↗	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、活動が制限された時期もあったが、感染対策を行った上で活動継続に努めた。解散してしまった団体もあったが、新規で立ち上がる団体もあった。		地域福祉課	
		ボランティア数	人	2,600	2,800	3,000	1,926	68.8%	△	↗	既存ボランティアの高齢化や活動自粛期間が長かったことによるボランティア離れが課題となっている。今後、新規ボランティアの確保に向けた取り組みについて検討を行う必要がある。		地域福祉課	
50	ふれあい収集事業	対象世帯数	世帯	300	350	400	370	105.7%	◎	→	ふれあい収集利用者は年々増加しており（H30年度末 163件、R元年度末 214件、R2年度末 253件、R3年度末 306件）、本事業への需要が高いことが読み取れる。今後も関係団体への周知を行い、安定した事業の継続を図る。		資源循環課	
51		★高齢者支援協力バスの活用	利用登録者数	人	7,500	7,600	7,700	7,796	102.6%	◎	↗	[取組み] 地元要望、利用状況をもとに利用者ニーズに合ったルートの設定を行い、引き続きパスカード登録者数の増加を図る。		道路計画課
			延利用者数	人	23,500	24,000	24,000	25,862	107.8%	◎	↗	[取組み] 地元要望、利用者累計をもとに、利用者のニーズに合ったルートを設定し、引き続き利用者数の増加を図る。		道路計画課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容							実績			評価		所管課	
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)	今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入		
52	移動支援	★駅改札内外のバリアフリー化	整備実施駅数	駅	4	0	0	1	-	◎	→	[取組み] 令和4年度では滝不動駅にて内方線付点状ブロックが整備された。 引き続き各鉄道事業者に綿密なヒアリングをし、優先度の高い駅からバリアフリー施設の整備を継続して進める。	道路計画課
53		★バス待ち環境の改善(バス上屋・ベンチ設置)	停留所施設整備数 国・県道	か所	1	1	1	0	0.0%	▲	→	[取組み] 国道県道(バス事業者へ補助金を交付) バス待ち環境の改善のため、整備に向けて引き続き事業者との協議を実施していく。	道路計画課
			停留所施設整備数 市道	か所	1	1	1	4	400.0%	◎	→	バス待ち環境の速やかな改善のため、停留所施設(バス上屋・ベンチ)の整備を推進した。	道路建設課
54		高齢者福祉タクシー	延交付者数	人	9,501	9,950	10,360	9,858	99.1%	○	→	前年度比+244、R3、R4と外出の機会が増え増加が続いている。今後も確実に需要が伸びる事業なので、増加度合いを注視する。	高齢者福祉課
			延利用枚数	枚	60,806	63,678	66,303	66,134	103.9%	◎	→	前年度比+3、352、R3、R4と外出の機会が増え、増加が続いている。今後も確実に需要が伸びる事業なので、増加度合いを注視する。	高齢者福祉課
55	高齢ドライバーへの対応	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	バス路線の整備、交通不便地域支援事業等の移動支援策等については、引き続きを利用実態を把握しながら検討していく。	各関係課 (地域福祉課)	
56	地域での支え合い体制の確立	★地域ケア会議の推進・地域課題への取り組み	個別ケア会議開催回数	回	118	131	144	94	71.8%	△	→	公的サービス等だけでは支援困難な高齢者個人に対する支援方法等の検討を行った。	地域包括ケア推進課
			全体会議開催回数	回	100	100	100	100	100.0%	◎	→	新型コロナウイルス感染症の影響で一部書面開催しているが、計画通り開催されている。	地域包括ケア推進課
			講演会開催回数	回	15	16	17	16	100.0%	◎	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、中止を余儀なくされているところが一部あったものの、概ね開催することは出来た。	地域包括ケア推進課
57		ミニデイサービス事業補助金交付事業	実施回数	回	749	749	749	412	55.0%	△	↗	新型コロナウイルス感染症の対策を行いながら、事業を実施したが、一部事業ができない期間があった。そのような中でも、参加者の方へワークキット等を郵送することにより繋がりを絶やさず、新型コロナウイルス感染症に対応した活動の実施に努めた。	地域福祉課
58		ふれあいいきいきサロン事業補助金事業	実施回数	回	676	676	676	322	47.6%	▲	↗	新型コロナウイルス感染症の対策を行いながら、事業を実施したが、一部事業ができない期間があった。そのような中でも、参加者の方へワークキット等を郵送することにより繋がりを絶やさず、新型コロナウイルス感染症に対応した活動の実施に努めた。	地域福祉課
59		保健と福祉の総合相談窓口事業	延相談件数	件	22,500	22,500	22,500	22,096	98.2%	○	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、就労や収入面に問題を抱えた生活困窮者からの相談が多くなっていた。	地域福祉課
60		ひとり暮らし高齢者等見守り活動支援事業	見守り対象高齢者数	人	3,000	3,000	3,000	1,765	58.8%	△	→	前年度比+46だが、後継者不足等により交付団体数は減少している。R2年度からの3年度間、地域交流会事業は補助を停止している。今後市の見守りを「ゆるやかな見守り」に切り替えていくことから、事業の在り方を整理する。	高齢者福祉課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容							実績			評価		所管課	
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)	今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入		
61		生活支援コーディネーターの活動の活性化	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	↗	地域福祉課に配置されている地域福祉支援員が定期的に地域を訪問し、各生活支援コーディネーターとの連携に努めた。地域での家事援助等を担うたすけあいの会の立ち上げに向けた出前講座については、2回のみの実施であった。今後、生活支援コーディネーターと連携を図り、町会・自治会等、幅広い世代に向け周知を行っていく。	地域福祉課	
62		★高齢者を狙った犯罪・消費者被害への対策	出前講座	回	32	32	32	12	37.5%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、講座を実施することが困難なケースが多々あった。開催方法の変更等の検討も必要である。	消費生活センター
			消費者月間記念講演会	回	1	1	1	1	100.0%	◎	→	船橋市民文化創造館 きららにて講演会を実施。入場者数129人	消費生活センター
			民生委員等研修会	回	2	2	2	2	100.0%	◎	→	5会場及び動画配信にて実施。 会場参加者数109人 ※目標値の変更：新型コロナウイルス感染症の流行前までは、民生委員等研修及び介護支援事業者研修を会場で実施していたが、介護支援事業者については、時間に縛られず閲覧できる動画配信形式の研修のニーズが高まった。よって、回数目標については、民生委員等向け1回、介護支援事業者向け1回の計2回を目標値とする。	消費生活センター
			消費生活モニター事業	回	9	9	9	9	100.0%	◎	→	開催時期の変更等はあるが、通常通り実施	消費生活センター
			生き活き展の開催	回	1	1	1	1	100.0%	◎	→	HPを活用したデジタル方式及びパネル展を実施。	消費生活センター
			くらしの情報の発行	回	3	3	3	3	100.0%	◎	→	リアルタイムの情報を提供し、内容を充実させる。	消費生活センター
			老人福祉センター定期出張相談・啓発	回	56	56	56	54	96.4%	○	→	実施方法を一部変更し実施。	消費生活センター
			消費者安全確保地域協議会	回	1	1	1	1	100.0%	◎	→	内容を精査し、充実した協議会となるよう取り組む。	消費生活センター
			成年後見制度利用支援事業	後見人報酬助成件数	件	93	97	101	96	99.0%	○	→	引き続き必要な者に助成することで、成年後見制度利用を促進していく。
64	成年後見制度普及事業	開催回数	回	2	2	2	2	100.0%	◎	→	引き続き制度周知、理解のために実施していく。	地域包括ケア推進課	
		参加者数	人	300	300	300	142	47.3%	▲	→	感染症対策により定員を絞って実施	地域包括ケア推進課	

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容							実績			評価		所管課	
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)	今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入		
65		★高齢者虐待防止の体制	運営委員会開催回数	回	2	1	1	1	100.0%	◎	→	既にネットワークが構築されている状況のため、事例報告のために年間2回開催する必要があるか協議した結果、令和4年度より年間1回の開催とした。	地域包括ケア推進課
			担当者会議開催回数	回	12	6	6	5	83.3%	△	→	新型コロナウイルス感染症の影響により開催が限定的な状況とともに、他の会議体においても権利擁護の事例検討がなされるため、令和4年度より年間6回の開催とし、5回開催した。他に12回の臨時会を開催。	地域包括ケア推進課
			事例検討数	件	20	10	10	19	190.0%	◎	→	新型コロナウイルス感染症の影響により定例の担当者会議の開催が限定的になったものの、臨時会を12回開催することで事例数は増加した。	地域包括ケア推進課
			研修会開催回数	回	2	2	2	1	50.0%	△	→	新型コロナウイルス感染症の流行下ではあったが、1回開催することができた。	地域包括ケア推進課
66		高齢者虐待防止の周知と啓発	虐待に係る相談件数	件	3,180	3,430	3,460	3,797	110.7%	◎	→	引き続き高齢者虐待防止と権利擁護の推進のために実施していく。	地域包括ケア推進課
67		障害者の高齢化・重度化や「親亡き後」を見据えた支援体制の整備	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	地域生活支援拠点システムにおいて、障害者や家族に対し、緊急時に備えた相談業務や受入対応、その後の支援等を行っている。また、本システムの稼働状況を定期的に確認するため、拠点運営委員会において自己評価を実施し、船橋市自立支援協議会専門部会である地域移行・福祉サービス部会へ報告を行った。	障害福祉課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容							実績			評価			所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)	今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入		
基本方針 4. 介護 「いつでも安心して必要な介護サービスを利用できる体制の確立」													
68	介護サービスの量の確保	特別養護老人ホームの整備	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	第7期計画で選定した290床のうち残り1施設計90床について、開設した。 第8期計画の190床のうち100床の選定を行い、残り90床の公募方法の検討を行った。	高齢者福祉課
69		介護老人保健施設の整備	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	第8期計画においては、既存施設の入居率等を勘案し整備数を見込まなかったため、整備は行わなかった。	高齢者福祉課
70		特定施設の整備	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	第8期計画の30床について、公募方法の検討を行った。	高齢者福祉課
71		地域密着型サービスの整備 (認知症高齢者グループホーム)	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	第8期計画の54床について、公募方法の検討を行った。	高齢者福祉課
72		地域密着型サービスの整備 (グループホーム以外)	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	小規模多機能型居宅介護1事業所について、開設した。	高齢者福祉課
73		施設整備全体	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	有料老人ホームの事前協議を随時受け付けた。	高齢者福祉課
74	介護サービスの質の確保	★介護人材の確保	新規就業者数	人	100	100	100	122	122.0%	◎	→	引き続き市内の実態を把握しながら、介護人材について量的確保のための施策を展開していく。 ・初任者研修助成件数90人 ・合同就職説明会での就業者8人 ・EPA候補者生受け入れ人数3人 ・入門的研修就業者数2人 ・借り上げ補助金の令和4年度新規19人	介護保険課
75		★介護保険訪問看護職員雇用促進事業の実施	補助対象常勤換算数	人	1,050	1,050	1,050	1501.2	143.0%	◎	→	必要に応じて事業の見直しを行い、引き続き、補助を行っていく。	介護保険課 地域包括ケア推進課
76		介護相談員派遣事業	介護相談員延派遣件数	件	552	552	276	0	0.0%	▲	→	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、元年度末より派遣活動等を中止している。 介護相談員は利用者やその家族の相談や要望・苦情などを施設へ橋渡しすることを目的としており、感染拡大を防止した上で、この目的を果たせる派遣方法を検討したが、令和4年度も実施できなかった。介護相談員の研修等を行い、活動再開に向けた体制を整えた。 【目標変更理由】令和5年度中の活動再開を検討しているが、再開時期が未定のため派遣件数を変更した。	高齢者福祉課
			派遣施設数	か所	46	46	46	0	0.0%	▲	→	既存派遣施設に介護相談員の受け入れ状況を確認し、活動再開できるよう検討する。	高齢者福祉課
77		生活・介護支援サポーター事業	登録施設数	か所	10	10	10	10	100.0%	◎	→	引き続き「生活・介護支援サポーター」を施設に派遣し、介護事業者の業務を補助することにより、介護サービスの質の向上を側面から支援する。	高齢者福祉課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容							実績			評価			所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)		今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入	
78		介護支援専門員研修事業	介護支援専門員研修会参加者数	人	200	200	200	183	91.5%	○	→	新型コロナウイルス感染症拡大のため、オンラインと参集のハイブリット式で開催を行い、多くの方が受講し、好評であった。引き続き開催する。	地域包括ケア推進課
			介護支援専門員研修会開催数	回	1	1	1	1	100.0%	◎	→	引き続き、介護支援専門員に求められる知識や支援技術の取得のため、計画開催数の研修会を開催する。	地域包括ケア推進課
			主任介護支援専門員研修会参加者数	人	100	100	100	83	83.0%	△	→	引き続き、主任介護支援専門員に求められる知識や支援技術の取得のため、研修会を開催する。	地域包括ケア推進課
			主任介護支援専門員研修会開催数	回	1	1	1	1	100.0%	◎	→	引き続き、主任介護支援専門員に求められる知識や支援技術の取得のため、計画開催数の研修会を開催する。	地域包括ケア推進課
79	多様なサービスの提供	生活支援コーディネーターの活動の活性化【再掲】	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	↗	地域福祉課に配置されている地域福祉支援員が定期的に地域を訪問し、各生活支援コーディネーターとの連携に努めた。地域での家事援助等を担うたすけあいの会の立ち上げに向けた出前講座については、2回のみの実施であった。今後、生活支援コーディネーターと連携を図り、町会・自治会等、幅広い世代に向け周知を行っていく。	地域福祉課
80		★在宅介護支援センターから地域包括支援センターへの移行	地域包括支援センター設置数	か所	13	14	14	14	100.0%	◎	→	引き続き相談窓口としての周知を図り、認知度や浸透度を高めていく。	地域包括ケア推進課
			地域包括支援センター相談件数	件	52,700	57,100	57,500	72,646	127.2%	◎	→	引き続き相談窓口としての周知を図り、認知度や浸透度を高めていく。	地域包括ケア推進課
			在宅介護支援センター相談件数	件	14,600	13,800	13,900	17,106	124.0%	◎	→	引き続き相談窓口としての周知を図り、認知度や浸透度を高めていく。	地域包括ケア推進課
81	地域包括支援センターの機能強化	★地域ケア会議の推進・地域課題への取り組み【再掲】	個別ケア会議開催回数	回	118	131	144	94	71.8%	△	→	公的サービス等だけでは支援困難な高齢者個人に対する支援方法等の検討を行った。	地域包括ケア推進課
			全体会議開催回数	回	100	100	100	100	100.0%	◎	→	新型コロナウイルス感染症の影響で一部書面開催しているが、計画通り開催されている。	地域包括ケア推進課
			講演会開催回数	回	15	16	17	16	100.0%	◎	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、中止を余儀なくされているところが一部あったものの、概ね開催することは出来た。	地域包括ケア推進課
82		実態把握	実態把握件数	件	1,070	1,010	1,020	1,101	109.0%	◎	→	支援が必要な高齢者を適切なサービスにつなぐため、地域包括支援センターと在宅介護支援センターが協力して実態把握を行っていく。	地域包括ケア推進課
83		相談協力員研修会	参加者数	人	300	300	300	246	82.0%	△	→	地域包括支援センター及び在宅介護支援センターの相談協力員としての役割を果たしている民生委員等を対象に在宅介護に関する知識の普及のための研修会を開催した。	地域包括ケア推進課
			研修会開催数	回	1	1	1	1	100.0%	◎	→	地域包括支援センター及び在宅介護支援センターの相談協力員としての役割を果たしている民生委員等を対象に在宅介護に関する知識の普及のための研修会を開催した。	地域包括ケア推進課
84		相談支援の充実強化	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	働きながら介護に取り組む家族や、仕事と介護の両立不安や悩みに対する相談支援の充実強化を図るため、日曜にフェイスビル5階の相談室にて開設している「地域包括支援センター出張相談窓口」を継続している。	地域包括ケア推進課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容								実績			評価			所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)		今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入		
85	認知症対策 の推進	★認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援推進員の設置	認知症初期集中支援チーム	チーム	5	5	5	5	100.0%	◎	→	引き続き、認知症が疑われる人やその家族への支援を、包括的・集中的に行い自立生活のサポートをしていく。		地域包括ケア推進課
			認知症地域支援推進員（保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャー）	名	直営センター15名 委託センター8名	直営センター15名 委託センター9名	直営センター15名 委託センター9名	直営センター13名 委託センター28名	100.0%	◎	→	引き続き、各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を兼務で配置し、推進員を中心に各地域で認知症施策を進めていく		地域包括ケア推進課
★本人や家族の交流の場や、本人の社会参加や生きがいにつながる場の創出		認知症カフェPR事業登録件数(累計)	件	48	61	74	29	47.5%	▲	→	認知症カフェを開設している方や、認知症カフェの開設を考えている方への情報提供と情報交換、継続支援のために交流会の実施や、認知症カフェの運営に関するアドバイス等を紹介する「認知症カフェの手引き」の配布を通じて、新たな認知症カフェの開設支援に力を入れていき、認知症カフェPR事業登録件数の増加につなげる。		地域包括ケア推進課	
		認知症カフェ運営補助金交付件数(新規分)	件	5	13	13	0	0.0%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の認知症カフェの多くが休止となっており補助金の申請もなかったが、今後は感染症対策を行いつつ認知症カフェが再開できるように支援をしていく。		地域包括ケア推進課	
		認知症カフェ運営補助金交付件数(継続分)	件	0	61	74	0	0.0%	▲	→	認知症カフェに対する継続的な運営補助金制度の検討をしているが、現時点では予算化ができていないため継続して検討をしていく。		地域包括ケア推進課	
		認知症カフェ交流会開催回数	回	1	1	1	1	100.0%	◎	→	引き続き、認知症カフェを開設している方や認知症カフェの開設を考えている方への情報提供、情報交換、継続支援のために交流会を開催していく。		地域包括ケア推進課	
★認知症の人や家族を地域で見守り、支え合う体制の構築		徘徊模擬訓練実施地区数	地区	3	5	5	3	60.0%	△	→	平成28年度に開始した認知症高齢者徘徊模擬訓練は、令和4年度に2地区で実施ができたことにより、市内全24コミュニティでの訓練が完了した。		地域包括ケア推進課	
		メモリーウォーク開催回数	回	0	1	1	0	0.0%	▲	→	引き続き、市民や社会に対して、認知症に対する理解を深めるために啓発活動を続けていく。 なお、令和3年度のメモリーウォーク開催回数については、当初より東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、ふなばし市民まつりの開催が予定されていなかったことから、0回を目標値として設定していた。		地域包括ケア推進課	
		チームオレンジ体制整備(累計)	地区	3	6	9	1	16.7%	▲	→	令和4年度に1地区立ち上がったが、目標値には及ばないため、引き続き、認知症の人やその家族の支援ニーズと認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐために、チームオレンジの推進をしていく。		地域包括ケア推進課	
88		認知症についての地域住民及び支援関係者への広報・啓発活動	認知症サポーター受講者数	人	9,000	9,000	9,000	9,508	105.6%	◎	→	引き続き、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者として、認知症サポーターを養成していく。 また、市内市立の全小学校でも講座を実施し、中学校についても希望があった学校で講座を実施していく。		地域包括ケア推進課
89		認知症高齢者へのサービス提供	地域包括支援センター成年後見相談件数	件	2,810	3,040	3,060	2,849	93.7%	○	→	引き続き成年後見制度をはじめとする権利擁護に関連する事業を必要な方へ提供していく。		地域包括ケア推進課
			市長申し立て件数	件	40	40	40	25	62.5%	△	→	引き続き認知症高齢者の権利擁護の一環として対応していく。		地域包括ケア推進課
90		認知症家族交流会	認知症家族交流会開催数	回	6	6	6	6	100.0%	◎	→	認知症家族交流会5回、若年性認知症家族交流会1回を予定通り開催することができた。参加者からはまた参加したいとの声があり、今後も継続して開催していく。		地域包括ケア推進課
			延参加者数	人	115	115	115	70	60.9%	△	→	新型コロナウイルス感染症の影響により参加者人数は減少している。		地域包括ケア推進課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容								実績			評価		所管課	
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)		今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入		
91		認知症訪問支援サービス(市町村特別給付)の実施	延利用件数	件	387	404	420	249	61.6%	△	→	集団指導の資料や、給付費通知のお知らせ欄にサービス内容を掲載し、事業所および市民への周知に努めた。 今後も引続き制度の周知に努め、利用の促進を図っていく。 なお、令和4年度についても新型コロナウイルス感染症の拡大が実績に影響していると考えられる。	介護保険課	
92		認知症予防教室	参加人数	人	600	650	700	397	61.1%	△	→	参加者数は令和3年度よりも36人増加したものの、目標値までには達しなかった。今後も広報などを通じて、事業周知を図り参加人数の増加に努める。	健康づくり課	
93		SOSネットワーク	依頼件数	件	30	30	30	11	36.7%	▲	→	引き続き行方高齢者の早期発見のため事業を実施。協力団体は増加したが、申込依頼が減少している。	地域包括ケア推進課	
94		徘徊高齢者家族支援サービス事業	利用人数	人	95	100	105	102	102.0%	◎	→	利用者の安心感を得ている。 引き続き周知を図り、必要な方へ繋げていく。	地域包括ケア推進課	
95		みまもりあい事業	(数値目標なし)			－	－	－	－	－	－	→	引き続きイベント等での周知を図り、アプリの利用促進につなげる。	地域包括ケア推進課
96		成年後見制度の利用促進	(数値目標なし)			－	－	－	－	－	－	↗	船橋市成年後見制度利用促進基本計画に基づき、権利擁護支援の中核を担う機関を立ち上げ、相談支援や研修等を実施した。	地域包括ケア推進課
97		★高齢者まちかど案内所事業	協力事業所数	事業所	220	230	240	196	85.2%	△	→	今後も事業の周知を行い、協力事業所の増加を図る。	地域包括ケア推進課	
98		介護保険事業の普及啓発	介護保険・高齢者福祉ガイド発行部数	部	35,000	35,000	35,000	35,000	100.0%	◎	→	制度周知のため、引き続き実施していく。	介護保険課	
			介護保険のてびき(小冊子)発行部数	部	8,500	8,500	8,000	8,500	100.0%	◎	→	制度周知のため、引き続き実施していく。	介護保険課	
			出前講座開催回数	回	8	8	8	2	25.0%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の影響により実施回数が伸びなかったが、今後も状況を鑑みつつ、地域住民や関係団体等から要望があった際には実施を検討する。	介護保険課	
			出前講座参加人数	人	200	200	200	46	23.0%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の影響により実施回数が伸びなかったが、今後も状況を鑑みつつ、地域住民や関係団体等から要望があった際には実施を検討する。	介護保険課	
99		介護保険利用者負担助成事業	認定者数	人	145	151	157	160	106.0%	◎	→	集団指導の資料や広報ふなばし、給付費通知のお知らせ欄に制度内容を掲載し、事業所および市民への周知に努めた。 低所得者の介護サービスの利用を確保するため、今後も引続き制度の周知に努め、利用の促進を図っていく。	介護保険課	
100		介護老人福祉施設利用者負担対策事業	認定者数	人	83	86	90	79	91.9%	○	→	集団指導の資料や広報ふなばしに制度内容を掲載し、事業所および市民への周知に努めた。 低所得者の介護サービスの利用を確保するため、今後も引き続き制度の周知に努め、利用の促進を図っていく。	介護保険課	

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容							実績			評価		所管課	
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)		今後の 方向性		令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入
101	介護サービスの円滑な利用	介護給付等費用適正化事業	認定調査結果確認件数	件	7,700	7,700	7,700	3,187	41.4%	▲	→	令和4年度については、新型コロナウイルス感染症の影響から調査委託件数が減少したため、目標件数に達しなかった。今後も調査委託件数に応じて認定調査結果を確認し、適切かつ公平な要介護認定の確保を図る。	介護保険課
			ケアプラン点検事業所数	か所	40	40	40	40	100.0%	◎	→	本来は介護支援専門員と対面で実施する事業であるが、令和4年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から文書での実施が主となった。今後も状況に応じた適切な方法により計画的に実施していく。	介護保険課
			住宅改修等の現地調査件数	件	60	60	60	65	108.3%	◎	→	本来は利用者の自宅へ訪問して実施する事業であるが、令和4年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から文書での実施となった。今後も状況に応じた適切な方法により計画的に実施していく。	介護保険課
			縦覧点検・医療情報との突合等件数	件	20,000	20,000	20,000	18,565	92.8%	○	→	国保連合会から提供される突合情報の件数に応じた実施のため結果的に目標件数に達していないが、適切に照会を実施することができた。今後も引続き計画的に実施していく。	介護保険課
			介護給付費通知送付数	件	91,000	95,000	98,000	91,588	96.4%	○	→	利用した介護サービスの内容や費用について、年4回、利用者に通知した。目標値達成に向け、引き続き計画的に実施していく。	介護保険課
102		要介護認定適正化事業	要介護認定適正化研修	回	1	－	1	－	－	－	→	令和3年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面による実施とした。隔年開催のため令和4年度は実施せず、令和5年度に実施予定。	介護保険課
103		介護サービス事業所情報の提供	(数値目標なし)		－	－	－	－	－	－	→	市ホームページでの介護事業者情報検索システムの公開、介護事業所一覧冊子や介護サービス事業者ガイドブック『ハートページ』の配布を行い、事業所情報の提供に努めた。	介護保険課
104		地域共生社会の実現に向けた取り組み	(数値目標なし)		－	－	－	－	－	－	↗	地域共生社会の実現を目指すための体制整備事業である「重層的支援体制整備事業」を開始するために、庁内検討委員会を設置し十分な検討を行った結果、令和5年度からの体制構築につながったと評価している。	各関係課 (福祉政策課)

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容							実績			評価			所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)	今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入			
基本方針 5. 医療 「医療と介護の連携による継続的・一体的なサービス提供体制の確立」													
105	在宅医療の 推進	★在宅医療・介護連携に関する相談支援(在宅医療支援拠点ふなぽーと)	相談件数	件	750	770	790	1,027	133.4%	◎	→	相談件数については、昨年度よりも増加しているため、引き続き相談業務を継続する。	地域包括ケア推進課
106		★在宅医療・介護関係者の研修(ひまわりネットワーク)	スタートアップ研修開催回数	回	3	3	3	1	33.3%	▲	→	1回の開催であったが、好評であった。引き続き医療・介護従事者向けの研修会を実施していく。	地域包括ケア推進課
			実践研修開催回数	回	2	2	2	0	0.0%	▲	→	引き続き医療・介護従事者向けの研修会を実施していく。	地域包括ケア推進課
			アドバンス研修開催回数	回	1	1	1	0	0.0%	▲	→	引き続き医療・介護従事者向けの研修会を実施していく。	地域包括ケア推進課
107		★在宅医療・介護関係者の研修(在宅医療支援拠点ふなぽーと)	在宅医紹介制度登録医療機関数	機関	52	56	59	49	87.5%	△	→	今年度は医療・介護専門職を対象とした、在宅医ネット研修会をオンラインで開催を予定している。引き続き方法を検討し開催するとともに、研修会等を通じて在宅医紹介制度登録医療機関数の増加を図る。	地域包括ケア推進課
108		★在宅医療推進に係る市民への普及啓発(在宅医療支援拠点ふなぽーと、在宅医療・介護の講演会・相談会・出張講演会)	ふなぽーと市民公開講座開催回数	回	1	1	1	1	100.0%	◎	↗	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、在宅医療支援拠点ふなぽーとの市民公開講座は開催を見送っていたが、今年度は開催することができ、市民等から良かったとの声もいただいた。今後も、開催に向けて検討を進めていく。	地域包括ケア推進課
			在宅医療・介護の講演会開催回数	回	7	7	7	7	100.0%	◎	↗	新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、人数制限等工夫して開催し、評判も良い。	地域包括ケア推進課
			在宅医療・介護の相談会開催回数	回	8	8	8	8	100.0%	◎	↗	新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、人数制限等工夫して開催し、評判も良い。	地域包括ケア推進課
			在宅医療・介護の出張講演会開催回数	回	8	8	8	5	62.5%	△	↗	新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、人数制限等工夫して開催し、評判も良い。	地域包括ケア推進課
109		★在宅医療・介護資源の情報の把握・データベース化	「在宅医療・緩和ケア提供機関マップ」に掲載の医療機関数	機関	365	370	375	372	100.5%	◎	→	令和5年版ひまわりマップを作成し、医療・介護関係者に配布を行った。引き続き研修会等でマップの周知を引き続き行い、認知度の向上に努める。	地域包括ケア推進課
110		医療・介護関係者の情報共有の支援	システム操作体験会開催回数	回	10	10	10	8	80.0%	△	→	小規模ではあるが個別に事業所等に対し使用方法等の説明を行った。カナミックネットワークの利用者数を増加させるため、システム操作説明会を引き続き実施することに加え、ひまわりネットワーク事務局の委員会でも運用について検討を行う。	地域包括ケア推進課
111		★在宅医養成研修	開催回数	回	5	5	5	0	0.0%	▲	↗	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今年度は実施を見送った。	地域包括ケア推進課
112		在宅医療の推進	訪問診療件数	件	5,795	5,824	5,852	－	－	－	→	厚生労働省 医療施設(静態・動態)調査より(29年度数値)実績 5, 941件	地域包括ケア推進課
113			在宅医療実施医療施設数	施設	76	80	84	－	－	－	→	厚生労働省 医療施設(静態・動態)調査より(29年度数値)実績 45施設	地域包括ケア推進課

※1. 達成率の印とその評価の目安

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる(達成率100%以上)
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま計画を進めていく(達成率90%～100%)
- △ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、さらなる計画の推進が必要(達成率50%～90%)
- ▲ …達成率が計画目標値に達していないものがあり、今後事業見直しも含めた計画の推進が必要(達成率50%以下)

※2. 今後の方向性について

- 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

第8期介護保険事業計画に記載の内容							実績			評価			所管課
No	施策群	施策名 ★は重点項目	指標		令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 実績	達成率 (実績/目標)		今後の 方向性	令和4年度の取組みや検討課題などの評価を記入 ※計画書記載の目標値を変更した場合は、その理由を記入	
114		在宅医療推進のための連携体制の構築	ひまわりネットワークの症例検討会等の開催回数	回	30	30	30	28	93.3%	○	→	①船橋市における在宅医療・介護連携の心得、②人材育成研修体系に沿った研修、③ひまわりポイント、④ひまわりシート、⑤在宅医療・緩和ケアリ・ハビリテーション提供機関マップ等、広く周知するための説明会やチラシの配付などを引き続き行うとともに、多職種団体等に赴き説明を実施する。また人材を育成するための研修会を適宜開催するなどし、船橋市における在宅医療・介護連携の促進につなげる。	地域包括ケア推進課
115		顔の見える関係づくりの推進 (在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の協議)	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	Zoom等を活用し委員会を開催した。	地域包括ケア推進課
116		在宅医療のコーディネーターの機能強化	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	本人と家族向けの心得(在宅医療に関する心構えや知識)の作成に向けて勉強会を行った。	地域包括ケア推進課
117		在宅医療推進に係る市民への普及・啓発(ひまわりネットワーク)	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	船橋在宅医療ひまわりネットワーク市民公開講座については、新型コロナウイルス感染症の影響でオンラインで開催した。	地域包括ケア推進課
118		在宅医療・介護連携推進事業の評価事業	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	↗	在宅医療・介護関係者へKDBや高齢者生活実態調査等を活用し調査を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により調査を見送った。	地域包括ケア推進課
119		医療・介護人材確保事業	(数値目標なし)		-	-	-	-	-	-	→	在宅医療支援拠点ふなぽーとにおいて職業安定法に基づく無料職業紹介事業を実施し、少数ではあるが就職に結びついた。引き続き面接時の同行や研修会の実施等継続的に支援を実施し、介護人材確保を図る。	地域包括ケア推進課
120	地域医療連携の推進	★かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師・薬局の推進	かかりつけ医を持つ65歳以上の市民の割合	%	60.8	61.6	62.3	54.0	87.7%	△	→	かかりつけ医等推進啓発用チラシの配布に加え、小児救急ガイドブック、アクティブシニア手帳等に、かかりつけ医等の推進に関する記事を掲載するなど、かかりつけ医等の推進を図った。 また、今後の施策の参考とするため、各自治体におけるかかりつけ医等の推進に係る取組状況について、千葉県及び近隣市へ調査を実施した。	健康政策課
			かかりつけ歯科医を持つ65歳以上の市民の割合	%	80.0	80.0	80.0	76.8	96.0%	○	→		健康政策課
			かかりつけ薬剤師・薬局を持つ65歳以上の市民の割合	%	62.7	63.5	64.2	61.1	96.2%	○	→		健康政策課
121	看護職の確保	★看護職の確保	就業看護職員数	人	4,839	4,928	5,017	-	-	-	-	公表されている千葉県の最新データが令和2年12月31日現在のものであるため、令和4年度の実績(見込み)は未入力	健康政策課
122		★介護保険訪問看護職員雇用促進事業の実施【再掲】	補助対象常勤換算数	人	1,050	1,050	1,050	1501.2	143.0%	◎	→	必要に応じて事業の見直しを行い、引き続き、補助を行っていく。	介護保険課 地域包括ケア推進課
123	地域リハビリテーションの推進	★地域リハビリテーションの推進	地域リハビリテーション拠点事業 講演会・研修会(市民対象・リハビリ関係者対象)の開催回数	回	7	7	7	12	171.4%	◎	→	一部オンライン(ZOOM)・動画配信により実施した。今後も継続して行っていく。	健康政策課 地域包括ケア推進課
			訪問リハビリ提供施設数	施設	15	16	17	17	106.3%	◎	→	引き続き、在宅医療の推進のため、訪問リハの提供施設の周知をしていく。	健康政策課 地域包括ケア推進課
124	歯科口腔保健の推進	★訪問歯科診療の充実	訪問歯科診療事業件数(さざんか・かざぐるま)	件	1,251	1,375	1,566	1,463	106.4%	◎	↗	ひき続き特殊歯科事業に関する周知を図る。	健康政策課
125		★口腔保健支援事業の実施	口腔ケア講習会・市民講演会開催回数	回	3	3	3	3	100.0%	◎	→	令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策として、規模を縮小しながらも対面にて実施を行った。 今年度は平時と同じ規模を目指して実施していく。	地域保健課